

今回は 夏休みに行われた関ジモト大学 の報告（その21）です。

◇ オンラインセミナー「関ジモト大学2021 online」

今年度は、昨年度に引き続きオンラインセミナーを実施しました。関市で活躍する「せき・まちづくりNPOぶうめらん」が主催する「関ジモト大学online」の場をお借りして、関市内の45企業と各企業のSDGsに関わる取り組みについての話を聞き、生徒が意見交換を行いました。

◇ 企業紹介

【ハローワーク関】

「働く」ということに関連する様々な行政分野を運営しながら、地域に密着した行政を担う厚生労働省の地方機関です。求職者に対する就職支援、企業への人材のあっせん、働く上での必要な能力の向上などの支援を、若年者から高齢者まですべての人々に対して行っています。



【HP】 <https://jsite.mhlw.go.jp/gifu-roudoukyoku/home.html>

◇ 関ジモト大学を受けて 生徒の感想

・ハローワークと聞くと、職を探している人のお手伝いをするというイメージしかありませんでした。しかし、お話を聞いてみて、職を探している人以外にも、会社や障がい者の方、高齢者の方、若年者の方など様々な方々を幅広くサポートしていらっしゃるのことがわかりました。ハローワーク職員の方は国家公務員にあたるということを知りました。雇用保険というものの手続きを行ったり、会社に入る前に選抜された人が必要なスキルを磨くハロートレーニングというものがあったりと初めて知る事が沢山ありました。

・わたしはハローワークについて何をやっているのか、どこにあるかなど何も知らずに今回受講しました。そこで分かったハローワークとは、働くということに関連する行政分野を運営しながら、地域に密着した行政を担う厚生労働省の地方機関であるということです。まだ先に感じるけど近いわたしたちの就職について考えるきっかけとなりました。

・ハローワークは職場を紹介したり、就職を手伝ったりする機関だけだと思っていましたが、今回の講座でハローワークは職場紹介だけでなく職業訓練や雇用保険の手続きなどを行っていることを知れて良い経験になりました。また、私の質問にも丁寧に答えていただきありがとうございました。やりがいが多く、辞めたいと思ったことが無いという話を聞いて、ハローワークは良い職場なのだと感じました。ありがとうございました。

・関ハローワークさんの話を聞いて学んだことは二つあります。一つ目は仕事を探している人の支援です。そこでは、職員が持っているそれぞれの専門知識を生かして、失業者の人たちが探している仕事の条件に合っているもの見つけてくれるのことがわかりました。二つ目は働く側と雇う会社側の仲介役になり話を進めてくれるということです、またその企業がどれくらいの給料で、働く時間はどれくらいなのかを調べて、そこで就職した時に困らないようにしてくれているとい

うことです。そこからハローワークは立場上弱い労働者の味方ということも改めてわかりました。

・ハローワークは就職の支援をしている会社で働いている人は国家公務員であることを知った。ハローワーク職員になるには国家公務員試験に合格した後、労働局の採用面接に受からなければならないことを知った。コロナで求人数が減ったため仕事探しを求める人には大きなダメージを受けたそうです。ハローワークは企業と人を結びつける会社であるためその人に合った仕事を探して就職できた時にやりがいを感じることを知った。

・ハローワークがどういう事を行っているのかについてあまり知らなかったのが、今回仕事内容を詳しく知れて良かった。職業を探すを手伝うだけでなく、会社側の雇用についての相談もハローワークで受け持っている事を知りました。会社と労働者を繋ぐ大切な仕事なのだなと思いました。高校生の私でも無料でサイトを見ることができて、将来のことについて考えることができるのでいいなと思いました。

・ハローワークさんのお仕事についてほとんど知らなかったのが、仕事内容の多さに驚きました。ハローワークさんは、失業してしまった人の生活を支援する為に給付金を渡したり、その人に合った仕事探しをしたりしているそうです。私は「ハロートレーニング」という職業訓練が行われていることを初めて知りました。今後プログラミング技術が求められると思うので私もその訓練に参加したいです。

・チャットで「まだ夢が決まっていません。」と相談したところ、「まずは色々な職業について知ることが大切です。」と返事をいただいたので、身近な職業について自分なりに調べて生涯を捧げられるような職につきたいです。

・ハローワークは、仕事がない人やしたい人に対して仕事を探してあげているだけだと思っていたけど、キャリアコンサルタントや雇用保険受給、会社への支援、求人申し込みの受付など、沢山の仕事があり、とても驚きました。ただ仕事を紹介するだけでなく、その人にはどのような仕事があるのかなどを考えて紹介しているからこそ、多くの人がハローワークを利用しているのだなと思いました。就職先だけでなく、専門学校の紹介などもされていると聞き、その人に合ったものを紹介されていてすごいと思いました。

・この講座で僕はハローワークの重要性について知ることが出来ました。今のコロナ禍においてたくさんの失業者がいる中で、働く場所を提供することは失業者の人たちにとってとても大事な事だと思います。また、どんな仕事があるのかを確認することのできる所でもあると思います。この講座で学んだことをこれから生きていく上で忘れないようにしたいと思います。

・雇い主、働き手、ハローワークの連携の仕組みを詳しく知ることができました。今までハローワークは、仕事を探している人に職場を紹介したり提供したりするだけだと思っていたけれど、それだけが仕事ではないことを知ることができました。私はFRHのグループで、経済格差について調べているので、ハローワークを使用する年代や性別を知ることができてすごくためになりました。今回の講座で学んだことを生かして、グループの仲間に共有して、具体的な解決案を出せるように頑張りたいです。